

……谷ゆうじ後援会 今後の活動予定……

大津・まもり隊の集い

大津の未来にとって大切なものを守り続けていくために、今何をすべきなのか。このまちの現状や課題を映像で紹介し、各方面で活躍されている方によるパネルディスカッションを開催します。

- テーマ
- ・子どもの安全について
 - ・市民の健康について
 - ・大津のまちなみについて
 - ・その他

実施日時 平成19年3月17日(土)
14:00～16:00(受付13:30～)

開催場所 大津市ふれあいプラザ ホール
大津市浜大津四丁目1番1号(明日都浜大津4階)
京阪浜大津駅から徒歩約3分

集いに先立ちまして、クロマチックハーモニカ奏者 山森ふさ子さんの演奏会を予定しています。

大津・まちなみまもり隊「石積みの門前町を歩く」

平成15年に我が国で10番目の古都として政令指定を受けて以来、「古都大津」を根付かせる様々な取り組みがなされています。今回は穴太衆積みの石垣群で有名な坂本の町を散策しながら、守るべき風格あるまちなみについて考えていきます。

実施日時 平成19年1月27日(土) 10:00～12:30
集合場所 京阪坂本駅前

小雨決行。参加費は無料ですが、入館料等は参加者各自で清算ください

大津・健康まもり隊「アレルギーと衣食住の関係」

厚生労働省が行った調査によると、国民のおよそ3人に1人がアレルギー症状を持っているといわれています。衣食住との関係が深いシックハウスや花粉症、アトピー性皮膚炎などについて専門家から話しを伺い、市民、事業者、行政が協働で取り組むべき課題を皆様と共に考えていきます。

実施日時 平成19年2月3日(土) 14:00～16:00(受付13:30～)

開催場所 大津市ふれあいプラザ 大会議室
大津市浜大津四丁目1番1号(明日都浜大津5階)
京阪浜大津駅から徒歩約3分

大津・子どもまもり隊「通学路の安全を考える」

子どもが安心、安全に暮らしていける為の活動を継続的に行っていきます。今回は永年に渡り交通安全運動に取り組んでおられる方から、大津市における通学路の実情をお話頂きます。また実際の事例を紹介し、共通する課題について必要な対策を考えていきます。

実施日時 平成19年3月10日(土) 14:00～16:00(受付13:30～)

開催場所 びわ湖大津館(旧琵琶湖ホテル)多目的ホール
大津市柳が崎5番35号
江若バス「柳が崎」停から徒歩約3分(JR大津駅・京阪浜大津駅経由)
無料大型駐車場完備

(各事業とも参加費は無料です。事前申込みは行いませんので、直接集合・開催場所にお越しください。)

公職選挙法の規定により、年賀状などの挨拶状を出すことが制約されております。何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

大津・まもりたい

ご挨拶



寒気厳しき折、後援会の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。平素は谷ゆうじ後援会にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

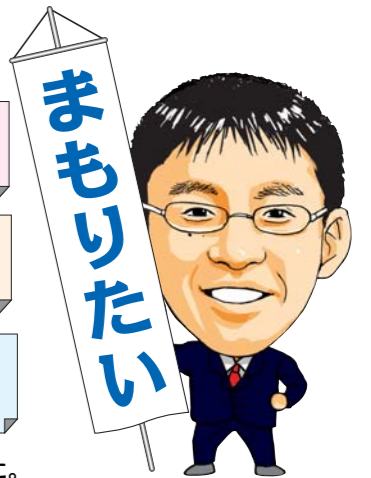
私が政治の道を志したのは、建築士としての仕事や青年会議所活動、介護福祉事業などを通じ、「住みよい環境」「子どもの安全」「健やかな生活」に対する更なる取組みの必要性を強く感じたからです。増加傾向にある大津市の人口も、およそ10年後には減少局面に入ることが予測され、事業実施における優先順位の決定や、それに相応しい行政職員数の精査が今後ますます重要となってきます。良好な景観を阻害する違法看板の撤去、事件や事故に巻き込まれない安全な通学路の確保、介護する側もされる側も安心して暮らすことのできる社会の実現など、大津の未来にとって大切なものを守り続けていく為には、市民、事業者、行政の三者がともに力をあわせ、課題の解決に向け取り組んでいかなければなりません。

この度、谷ゆうじ後援会では「大津・まちなみまもり隊」「大津・子どもまもり隊」「大津・健康まもり隊」を結成し、具体的な行動をはじめることになりました。皆様におかれましては「大津・まもり隊」の活動にご支援、ご協力を賜ります様、何卒よろしくお願い申し上げます。

みなさまからのご意見

- 子どもが安心して暮らせる治安の良いまち
- 子育てのしやすいまち
- 高齢者、障害者福祉の充実
- 世代を超えたふれあい
- 生きがいを感じられるまち
- 中心市街地の活性化
- 史跡や史実を生かしたまちづくり
- 自然、景観を大切にすまち
- 美しい琵琶湖の復活
- 住民主導のまちづくり
- コンパクトシティの実現
- 税金の無駄遣いのない、シンプルな市政

この他にもたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。



皆様からの「大津・未来志向」

後援会発足以来、多くのご意見を頂戴し誠にありがとうございます。

最も多かったご意見は、子どもの安全に関するものでした。私ももうすぐ父親になりますが、皆様と一緒に「安心して暮らせるまち」の実現に向かってがんばりたいと思います。

高齢者、障害者福祉の充実については、介護事業に携わるものとして切実にその必要性を感じています。地域で様々な福祉活動に取り組んでいただいている方々のがんばりにもお応えできるよう、制度改善を訴えていきます。

中心市街地の活性化は特定の商業施設に頼るのではなく、美しい琵琶湖を取り戻し、古都の歴史と景観を活かしていくことで実現されと考えています。そのためには、行政主導でなく住民主導でアイデアを出し合い、事業者を含めて協力体制を構築していくことが必要です。

税金の無駄遣いのないシンプルな市政については、地方交付税の削減を見据え、必要最低限の施設整備のみを行い、次世代に引き継ぐ借金を少しでも減らしていくことが必要だと考えます。

写真で振り返る2006年 活動報告



東京農工大学大学院にて講演
「農村地域におけるNPO活動の展望」



NPOによる防災訓練に参加



日本景観学会 早稲田大学発表会にて講演
「景観から考える古都と湖都」



琵琶湖で地引網に参加



びわ湖大津夏祭りに参加



地域交流事業 デイサービスセンターで
流しそうめん



ごみ減量と資源再利用促進会議
ノーポイ運動に参加



大津祭・曳山プレイベントに参加



あいさつ運動に参加



「地盤」と「耐震」に関する講演



大津・草津・守山 行政職員
「協働」研修会に参加

後援会の皆様へ

谷ゆうじ後援会 会長 今井 正人



谷ゆうじ後援会発足以来5ヶ月が過ぎました、その間多くの方々に入会して頂き、心から御礼を申し上げます。会としての活動はまだこれからですが、定期的に幹事が集まり、谷祐治君を中心に会の運営や活動について模索しているところでございます。そして、この度具体的な活動の第1号として“大津・まもりたい”を創刊する運びとなりました。この“まもりたい”は、最近特に問題になっている子どもへの犯罪やいじめ、依然減らない交通事故、誰もが心配する病氣と医療費など、これらの事から市民の生活を守りたいという谷祐治君の思いが、そのまま表現されたものです。

私も含め多くの会員の方々が谷祐治君の人柄に惚れ、大津のまちを思う熱意に賛同し、そしてその人たちが知人友人を紹介して頂き、地道な勧誘ですが日々会のメンバーが増えております。今後は“まもりたい”をキャッチフレーズとした活動を開催させていただきますので、皆様方の参加をお願いいたします。「住みよい大津のまちづくり、少しでも役に立てればいいのになあ。」そんな気持ちでこの会を運営していこうと思ひまして、創刊にあたり一文添えさせていただきました。

大津まちなみ百景



琵琶湖疏水



なぎさ公園



穴太衆積の石垣

続きは「谷祐治まちなみデザイン研究所」ホームページでご覧いただけます。<http://www.taniyuji.jp>

谷ゆうじプロフィール

学歴

1973年11月 大津市に生まれる。
大津市立志賀小学校、大津市立唐崎中学校、滋賀県立石山高等学校卒
1996年 近畿大学理工学部建築学科卒業

職歴

- ・ NPO法人 滋賀県健康福祉会 あおばなデイサービスセンター 代表理事
- ・ 谷祐治まちなみデザイン研究所 代表
- ・ 滋賀県景観審議会 委員
- ・ 大津市景観審議会 委員
- ・ 大津市地域福祉計画策定委員会 委員
- ・ 大津地区交通対策協議会 幹事 委員
- ・ 大津商工会議所中心市街地活性化協議会 委員
- ・ 大津市庁舎のあり方検討委員会 委員
- ・ 社団法人 大津青年会議所 副理事長(平成18年度)
- ・ 社団法人 日本建築家協会近畿支部 都市デザイン委員会 委員 他

資格

- ・ 一級建築士
- ・ 測量士 他

所属

- ・ 社団法人 大津青年会議所
- ・ 社団法人 日本建築家協会
- ・ 社団法人 滋賀県建築士会
- ・ NPO法人 浜大津観光協会
- ・ 日本景観学会
- ・ 草野派系東流拳法空手会後援会 他

谷ゆうじ後援会 事務所

〒520-0026 大津市桜野町二丁目1-21 メノみづほ103号
TEL.077-524-6164 FAX.077-524-6165

